



# なりたい「私」にちかづくために。

東社協 東京都高齢者福祉施設協議会 職員研修委員会

令和6年度

# 職員研修のご案内



## 東社協 東京都高齢者福祉施設協議会

東京都高齢者福祉施設協議会は、社会福祉法人東京都社会福祉協議会（東社協）の業種別部会連絡協議会に属する部会の一つとして、東京都内の特別養護老人ホーム・養護老人ホーム・軽費老人ホーム・地域包括支援センター・在宅介護支援センター・デイサービスセンター等を会員とする組織です。（会員数約 1200 施設・事業所）

東京の高齢者福祉の発展と、福祉サービスの質の向上を目指し、業種別・職種別・テーマ別などさまざまな委員会活動をとおして、研修会の企画や調査研究、提言活動、ネットワークづくりに取り組んでいます。

## 職員研修委員会が目指すもの

高齢化が進む大都市・東京では、高齢者福祉を担う職員に大きな期待が寄せられています。

東京都高齢者福祉施設協議会 職員研修委員会では、「人が人を支える」という福祉の原点をふまえ、専門職である現場職員に求められる技術や知識、心構えを学ぶためのさまざまな研修会を開催しています。

職員一人ひとりのスキルアップをとおして、東京の高齢者福祉をさらに向上・発展させるために、東京都高齢者福祉施設協議会の研修にぜひご参加ください。

### 会長ごあいさつ

東京都高齢者福祉施設協議会

会長

**田中 雅英**

社会福祉法人三交会

青葉台さくら苑 理事長・統括施設長



### 委員長ごあいさつ

東京都高齢者福祉施設協議会

統括委員長

**櫻川 勝憲**

社会福祉法人仁生社

中川園 施設長



新型コロナウイルス感染拡大は、デジタル化とリモートワークの普及を引き起こしました。これらの変化は、AI技術のさらなる活用を促進していくでしょう。

福祉・介護業界も変革の波にさらされています。全産業的な人材不足の中、外国人材やICT、IoTの導入が生産性向上とサービス質の向上に寄与すると期待されています。

一方、2024年の介護保険制度と介護報酬の見直しへの対応は、施設・事業所の健全な経営に向けた重要なステップとなります。制度改革を含め、不確実性への危機意識の共有と職員のスキルアップと知識の向上が事業経営における成功の鍵になります。職員研修委員会は、さまざまな変化に適応し、職員の成長をサポートするプラットフォームとして活動します。一人でも多くの方が研修に参加し、共に成長していくことを心より願っています。

昨年5月、新型コロナウイルスの扱いが2類から5類に変わりました。集会等の規制が緩和されて、研修会はオンライン開催から集合形式に戻ってきました。

研修のスタイルは、主に2つの形で構成されています。①講義形式（以下①）と②グループワーク形式（以下②）です。①であればオンラインでも内容は伝わっていましたが、②や介護実践などはなかなか伝わりにくかったのが現状でした。今年度は集合形式の研修を企画していきます。しかし、オンライン開催を辞めることではありません。ご存じの通り東京都は広域なため研修会場に足を運ぶことが困難な場合があります。主に開催場所23区、区外中心地です。場所によっては遠方となるため参加を懸念される施設も見受けられます。オンライン形式はこれを払拭する効果があるとコロナ禍で分かりました。

今後も集合体、オンラインの両方で企画実施したいと考えています。もちろん現場ニーズに即した研修であることには変わりありません。

### ● 職員研修委員会の研修で得られること ●

- 高齢者福祉・介護分野で活躍する著名な講師による研修が、リーズナブルな参加費で受講できます。
- 現場の職員がつくる研修だからこそ、今もっとも知りたい情報が得られます。
- 国や東京都の最新動向・情報を提供しています。
- 東京都高齢者福祉施設協議会のネットワークを活かし、都内のさまざまな施設・事業所の事例を聞くことができます。
- 他の施設ではたらく同職種・異職種それぞれの職員との情報交換と交流の機会が得られます。

## 職員研修委員会について

職員研修委員会は、東京都高齢者福祉施設協議会における委員会活動の一つであり、本委員会である職員研修委員会と、下記8つの職種別委員会で構成しています。

各委員会とも、会員施設・事業所の施設長や職員のうち、都内各地域ブロック会の推薦や、公募参加により、20名程度のメンバーで活動しています。

<b>●事務職員研修委員会</b> 事務職員は、施設により担当する仕事内容が異なり、相談場所がないことでお悩みの方も多くいます。研修の企画や情報交換を通して悩みを共有し、問題解決を図っています。	<b>●生活相談員研修委員会</b> 施設においてリーダーシップを発揮できる生活相談員を育成します。通年研修では、ソーシャルワークの学びを深め、その他課題別研修等、相談員としてスキルアップできる研修会を企画しています。
<b>●介護職員研修委員会</b> 介護職員としての専門性を高める研修会の企画をするとともに、各施設での悩みや問題と一緒に解決するために情報交換を行っています。	<b>●看護職員研修委員会</b> 施設と病院でのギャップに悩んでいる看護師が、役割を見失うことなく、自信を持ってケアに携われるよう、研修会を企画しています。
<b>●栄養研修委員会</b> 「食」という重要な部門に携わるプロ、また専門職集団としてよりレベルアップを図るべく、新しいアイデアづくりなどに努めています。	<b>●機能訓練指導員研修委員会</b> 施設での機能訓練指導員の仕事・役割や、日頃の業務における悩みについて共有できるよう、研修会の他に情報交換会も企画しています。
<b>●ケアマネジャー研修委員会</b> 研修会の企画を通していち早く情報をキャッチし、介護支援専門員としてそれを効果的に伝える「企画力」「説明力」を学んでいます。	<b>●人材育成研修委員会</b> 職種に関わらず、主任・係長など部下を指導、育成する立場の中間管理者として必要な知識や技術を身につけてもらうための研修を企画運営しています。

## 東京都高齢者福祉施設協議会の職員研修体系



※職員研修委員会以外にも、分科会や委員会主催の研修会を開催しています。ご案内は隨時会員施設・事業所にお送りしています。

## 職員研修委員会に参加しませんか（幹事の募集）

職員研修委員会の各委員会では、都内各地の会員施設・事業所の職員や施設長が毎回集まりながら、研修会の企画運営についての議論の他、関連するテーマの調査研究などにも取り組んでいます。

「他の事業所の職員と交流したい」「こんな研修会を企画・開催したい」「スキルアップをしたい」など、ご興味のある会員施設・事業所職員の方はふるってご参加ください。

東社協 東京都高齢者福祉施設協議会 職員研修委員会 令和6年度予定表

形式	日程	研修名	対象職種
集合型	5月～2月(全6回)	ソーシャルワークアカデミー(全6回)	生活相談員
録画配信	5月22日10:00～6月28日17:00	2024年介護報酬改定について ～介護報酬請求時における実務上のポイントとは～	介護報酬請求事務に携わっている者
録画配信	5月28日10:00～6月25日17:00	介護現場におけるハラスメント対策サポート研修会 ～「利用者の幸福の追求」と「職員が安心して働く」ことを両立するために～	全職種
集合型	6月5日 13:30～16:30	機能訓練指導員のための多職種連携に活かすコーチングスキル講座 ～多様性を認め、効果的なコミュニケーションで信頼関係を築く方法～	機能訓練指導員
オンライン	6月28日 15:30～17:00	介護職員のためのオンライン情報交換会	介護職員
録画配信	7月2日10:00～8月2日17:00	栄養士のための介護報酬改定と新しい栄養評価基準について	栄養士
集合型	7月3日 10:00～16:30	チームマネジメント研修 (1)スタートアップ研修	全職種
録画配信	7～8月頃	介護報酬請求事務(初級編)	介護報酬請求事務に携わっている者
集合型	9月頃	BCP食事提供について	栄養士
オンライン	9月頃	ケアマネジメントの質について	ケアマネジャー
集合型	10月頃	※テーマ未定	介護職員
オンライン	10月頃	介護職員のためのオンライン情報交換会2	介護職員
集合型	10月23日 10:00～16:30	チームマネジメント研修 (2)フォローアップ研修	全職種
集合型	11月頃	機能訓練指導員のための情報交換会	機能訓練指導員
集合型	11月頃	※テーマ未定	事務職員
オンライン	11月頃	チームマネジメント研修 (3)個別面談	全職種
集合型	11月6日 10:00～16:30	中堅職員スキルアップ研修	全職種
録画配信	12月頃	介護報酬請求事務(実務者編)	介護報酬請求事務に携わっている者
	12～1月頃	サービスマナー研修会	全職種
	1～2月頃	ソーシャルワーク研修会	生活相談員
	1～2月頃	リスクマネジメント研修会	生活相談員
集合型	2月頃	看護職員のための集合型研修	看護職員
動画配信	2月5日 10:00～16:30	チームマネジメント研修 (4)グレードアップ研修	全職種

\*お申し込み方法、参加費等の詳細は、会員施設・事業所にお届けする開催要項をご覧ください。

\*令和6年5月時点での予定となるため、日程や内容、開催形式の変更、また、中止となる場合もございます。  
予めご承知おきください。